

初歩から学ぶ わかりやすい

BCPセミナー開催のご案内

BCP=Business Continuity Plan(事業継続計画)

大地震等によって「組織全体の操業度が著しく低下し、復旧まで時間がかかる局面」を前提に、可能な限り早急に本格復旧ができるよう事前に対策等整理する計画

BCPの策定・運用は、緊急事態に遭った場合、「企業が生き抜くための準備」として大変有効です。本セミナーでは、これまで経験してきた大地震ならびに豪雨における企業の対応事例等から得られた教訓を踏まえて、BCPのポイントを提示する内容となっております。この機会に是非ご参加ください。

特徴

- ①過去の事例から教訓を提示 → **BCPについて初歩から理解できます**
- ②身近な自然災害リスクを提示 → **BCP策定の必要性を再認識いただけます**
- ③自らリスクを調査する際のコツを提示 → **上記②を自身で整理できるようになります**
- ④BCP策定の全体像を提示 → **「やるべきこと=ゴール」が認識できます**
- ⑤BCPとして整備すべき事項を提示 → **「何からやるべきか」が認識できます**

日時	2021年12月4日(土) 10:00~12:00
場所	セミナーはWEB配信となります。お手元にPC等をご用意頂き、開始時間になりましたら、事前にご案内しておりますURLにログインください。
定員	200名
お申込み方法	https://questant.jp/q/E7195UPO (こちらよりお申込みください)
申し込み期限	2021年11月30日(火) ※先着順で定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます。

参加費
無料

講演内容

I.過去の事例から学ぶ教訓

過去の大災害時における企業の対応事例等を分析のうえ、BCP整備における「過去の教訓」を整理します。

II.BCP整備の必要性

ハザードマップを分析したうえで、BCPとして考慮すべき災害を特定し、想定被害の概略等を紹介いたします。

III.BCP策定のポイント

「BCPゼロ状態を早急に脱却すること」が、重大な教訓のひとつであることを踏まえ、BCP整備に取り組む際のポイントを提示します。なお、地震等発生後のいくつかの局面を設定し、当該局面で「どう行動するか」を演習形式で検討・発表いただくような内容も考えています。

IV.BCP策定アプローチ

実際に大地震が発生した前提で、被災状況を想定し、BCPの策定を簡単に体験していただけます。

(注)上記プログラムは変更になる可能性があります。予めご了承ください。

講師紹介

MS&ADインターリスク総研株式会社
リスクマネジメント第四部
事業継続マネジメント第一グループ
マネジャー上席コンサルタント 福井 茂

【略歴】

- ・1988年4月保険会社入社
- ・長年営業部門で企業の保険設計を含むリスクマネジメント業務に従事

【専門領域】

- ・BCP/BCM全般

【実績等】

- ・金融機関向けBCMコンサルティング
- ・感染症対応BCP策定ツールの開発
- ・企業並びに各種業界団体のBCP/BCM策定相談業務

お問合せ先

日本防災士機構 E:mail follow-up@bousaisi.jp
TEL:03-3234-1511 (担当：中野)